2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
51104	文章表現とコミュニケーション Improving Writing for Better Communication	千賀　敬之		共通	2	選択	1前期

科目の概要

「保育学生のための基礎学力演習」の学修を中心に、日本語の基本的な知識の修得に努め、原稿用紙の使い方・手紙文の書き方・要約文・作文・小論文・自己アピール文の作成方法などを学ぶ。また、グループワーク並びに敬語使用法などに取り組むことによって、正しい日本語の文章表現力とコミュニケーション能力を身に付ける。これらの学修を通して、「社会人基礎力」「pisa型学力」を育成し、柔軟な思考や独自の発想ができるようにする。

学修内容	到達目標
① 小テストの計画に沿って保育用語・漢字・語彙・敬語を学ぶ。 ② 原稿用紙に自分の考えをまとめ、発表方法を学ぶ。 ③ 文章を読解し、要約方法と課題解決策を考える。 ④ グループでコミュニケーションを取り、発表する。 ⑤ 具体的な場面で敬語を学ぶ。	① 保育用語・漢字・語彙・敬語の小テストで８割正解できる。 ② 要求字数の９割以上で文章をまとめることができる。 ③ 課題を見つけ、その解決につとめることができる。 ④ 人の話を聞き、自分の意見を言うことができる。 ⑤ 人間関係を理解して適切な敬語が使用できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業で取り組む小論文・作文演習などに、自ら積極的に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	小テストの予習・復習を始め、授業での課題への取り組みを確実に進めていくことができる。
考え抜く力	課題発見力	文章や図表から、それぞれの課題が何であるかを発見し、確認・把握することができる。
	計画力	
	創造力	作文・小論文について、一般的・常識的見解を超えて、独自の考えを提示できる。
チームで働く力	発信力	各自がまとめた内容、グループで話し合った内容を全体に伝わるように発表することができる。
	傾聴力	講義や発表の要点、グループ内の発言の要点を的確につかみ、箇条書きで記述することができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	

テキスト及び参考文献

テキスト：「保育学生のための基礎学力演習」馬見塚昭久・大浦賢治著 本体価格1,600円（税抜き）　また、毎回、宿題プリントを用意する。
参考文献：「大学生のための敬語速習ノート」「大学生のための文章表現入門」　速水博司著
ＮＨＫ番組、日本経済新聞、日本語検定公式問題集、第一学習社カラー版新国語便覧など

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
資格との関連：保育士資格

学修上の助言	受講生とのルール
毎回配布されるプリントを熟読し、授業内容を理解するよう、復習を心がける。 毎回「小テスト」(保育学生の基礎学力演習テキストの予習プリント)を実施するので予習すること。	話をよく聞き、自分で考え、発表するというように、課題に積極的に取り組み、表現力の向上に努めること。 テキストの予習プリントなど配布物は、幼児教育の基礎となるので、将来に備え、各自保管しておくこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	50	①	✓			漢字・語彙・文章表現に誤りがない。 正しい手紙文を書くことができる。 課題となる長文を決められた字数で要約できる。 文章表現のポイントの読解ができ、課題点を見つけることができる。 敬語の種類・適切な使用ができる。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト	20	①	✓			毎回、家庭学習用の練習プリントを配付し、次の時間の最初に回収する。そのプリントが小テストの範囲になるので予習・復習を行う。 授業の最初に小テストを実施する。次の時間までに採点し、返却した時にフィードバックを行う。授業の初めに実施する文章表現・敬語・文法・漢字・語彙の小テストの得点を評価に加える。
				②	✓			
				③	✓			
				④				
				⑤				
		レポート	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	①	✓			内容が充実してまとまりがあり、声がよく届き、わかりやすい発表である。 他の学生の発表内容を箇条書きでまとめる。 グループワークにより、テーマについて話し合い、グループの意見をまとめることができる。 誤字・脱字がなく、用語の使用が適切である。 要求字数の９割以上でまとめられている。 一文が簡潔でわかりやすい。 自らの独自の観点が示され、内容が優れている。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
学修行動		社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			（主体性）小論文・作文演習などに、積極的に取り組むことができる。 （実行力）目標への取り組みを確実に進めていくことができる。 （課題発見力）文章・図表から課題を発見し、解決策を考察する。 （創造力）文章・図表を踏まえて、独自の解決策を提案できる。 （発信力）聞き手に分かりやすく、自らの考えを発表できる。 （傾聴力）他の者の話を聞き、課題を考察し、理解を深めることができる。 （規律性）遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
Ｓは、作文・議論・知識などの内容が高度である。具体的には、文章表現において、誤字・脱字がなく、要求字数の９割以上で、要約、課題の指摘、意見表明ができる文章を作成し、内容も的確である。演習・グループワークとも積極的で、自己主張のみでなく、他者を配慮した議論が進められる。聞きやすく、説得力のある発表ができる。敬語の種類・語彙を十分マスターできている。試験・小テストの正解率が９割以上である。Ａは、Ｓとほぼ同様であるが、試験・小テストの正解率が８割以上である。	Ｂは、学修態度がやや積極性に欠けるが、作文・議論・知識などの内容がまずまずである。具体的には、文章表現において、誤字・脱字が２か所以内にとどまり、要求字数の８割以上で要約、課題の指摘、意見表明ができる文章を作成し、内容の過ちはない。演習・グループ学習ともよく加わり、進行に貢献する役割を果たすことができる。聞きやすく、ほぼ内容が分かる発表ができる。敬語の種類・語彙を７割以上マスターできている。試験・小テストの正解率が7割以上である。 Ｃは、学修態度が受動的であるものの、誤字・脱字は５か所以内、要求字数の６割以上で表現でき、何とか誤解のないコミュニケーションができ、敬語・語彙・試験・小テストが６割以上である。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 文章表現の基礎として、原稿用紙の使い方を学ぶ。 テキストの予習プリントに基づく小テストの計画・方法の確認	シラバスと社会人基礎力をはぐくむ学泉ノートを参照し、講義・演習などの授業の方法と小テスト、予習復習のための課題について説明する。	原稿用紙の使い方・文章を書く手順が理解できる。	（復習）授業の進め方の説明・原稿用紙の使用法の確認を行う。	180	実行力 傾聴力 規律性
2	テキスト「Lesson1・2」 保育の言葉「５領域」言葉のエクササイズ「文節・主語・述語」 文章表現　　1 ４００字作文「私の大切なもの」を書くことで原稿用紙の使用を学び、更に発表と傾聴の方法を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson1・2」の回収と小テストを行う。作文「私のたいせつなもの」の発表と作文発表・傾聴ルーブリックにより、自己評価・他者評価を行う。	小テストの正答率は、6割以上である。作文は誤字・脱字・原稿用紙の誤使用が5か所以内である。「私の大切なもの」の作文を作成し、隅まで届く声で発表できる。また、他者の発表を聴き、ポイントをメモできる。これらに基づき、ディスカッションできる。	（予習）小テスト範囲「Lesson1・2」を予習する。作文「私のたいせつなもの」の題材探し、構想、作文を行う。 （復習）原稿の校正、テキスト「Lesson1・2」を確認する。	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
3	テキスト「Lesson3・4」 保育の言葉「子どもの育ち①②」言葉のエクササイズ「修飾語・指示語」 文章表現　　2 新聞記事などを読み、２００字要約で要約することで文章要約の基本を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson3・4」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 新聞記事「羞恥心はどこへ消えた」により、要約の仕方を捉え、「面前ＤＶ　こども苦しむ」で200字要約を実践する。キーワード・キーセンテンスを振り返り、フィードバックを行う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「子どもの育ち①②」と言葉のエクササイズ「修飾語・指示語」がほぼ理解できる。 長い文章を読み、キーワード・キーセンテンスを6割以上押さえ、２００字で要約することができる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson3・4」の提出用課題を学修する。 （復習）新聞記事「羞恥心はどこへ消えた」と「面前ＤＶ　こども苦しむ」で要約のポイントを自分のものと模範例とを比較しながら復習する。	180	実行力 課題発見力
4	テキスト「Lesson5・6」 保育の言葉「子どもの育ち③・遊びにかかわる子どもの発達」言葉のエクササイズ「動詞・品詞・謙譲語」 文章表現　　3 イギリスの教育番組「４歳児の秘密」を鑑賞し、番組への感想と課題とすべきことを８００字でまとめる方法を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson5・6」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 教育番組「４歳児の秘密」を鑑賞しながら、4歳児の行動と保育士の指導をメモしていく。メモを振り返り、感想と課題へとフィードバックを行う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「子どもの育ち③・遊びにかかわる子どもの発達」言葉のエクササイズ「動詞・品詞・謙譲語」がほぼ理解できる。 「４歳児の秘密」を鑑賞し、番組への感想と話すべき課題を要求字数の8割以上で書くことができるようになる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson5・6」の提出用課題を学修する。 （復習）グループ学習に向けて、「４歳児の秘密」の感想と課題とすべきことを８００字でまとめる。	180	主体性 課題発見力
5	テキスト「Lesson7・8」 保育の言葉「子どもの遊び・遊びの形態」言葉のエクササイズ「オノマトペ・能動態と受動態」教育、保育の語源 文章表現　　4 各自の作文について、グループで感想・課題をまとめ、全体発表することを通して、グループワークの方法を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson7・8」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 各自の作文に基づき、グループで感想・課題をまとめ、全体発表する。グループワークで学修の参考になる点を振り返る。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「子どもの遊び・遊びの形態」言葉のエクササイズ「オノマトペ・能動態と受動態」がほぼ理解できる。 グループでの話し合い、問題の整理に参加し、グループ内で自らの役割を果たすことができる。	（予習）小テストの範囲である 「「Lesson7・8」の提出用課題を学修する。 （復習）自分の文章とグループでの話し合いを比較し、捉え直す。	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力
6	テキスト「Lesson9・10」 保育の言葉「母子の絆・保育の形態①」言葉のエクササイズ「仮名遣い①・②」園での言葉遣い・礼状の書き方 尊敬語概論と演習　　1 尊敬語の定義（相手側・第三者の行為・ものごと・状態について、その人を立てて述べることば）を確認し、練習問題を解く。	授業開始時にテキスト課題「Lesson9・10」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 敬語プリントを使い、通常語と尊敬語の区別を学修する。学習内容は、練習問題で振り返りを行う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「母子の絆・保育の形態①」言葉のエクササイズ「仮名遣い①・②」園での言葉遣い・礼状の書き方がほぼ理解できる。 尊敬語の定義が理解でき、通常語を、言い換えによる尊敬語、添加による尊敬語を使って、演習問題が解けるようになる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson9・10」の提出用課題を学修する。 （復習）尊敬語の演習「敬語練習表１」で復習する。	180	実行力 傾聴力 規律性
7	テキスト「Lesson11・12」 保育の言葉「保育の形態②・③」言葉のエクササイズ「接続語①・②」安全対策・守秘義務 謙譲語概論と演習　　2 謙譲語Ⅰ、謙譲語Ⅱ（丁重語）の定義を確認し、練習問題を解く。	授業開始時にテキスト課題「Lesson11・12」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 敬語プリントを使い、通常語と謙譲語Ⅰ・Ⅱの区別を学修する。学習内容は、練習問題で振り返りを行う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「保育の形態②・③」言葉のエクササイズ「接続語①・②」安全対策・守秘義務がほぼ理解できる。謙譲語Ⅰ・Ⅱの定義が理解でき、通常語を、言い換えによる謙譲語、添加による謙譲語を使って、演習問題が解けるようになる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson11・12」の提出用課題を学修する。 （復習）謙譲語Ⅰ・Ⅱの演習「敬語練習表１」で復習する。	180	実行力 傾聴力 規律性
8	テキスト「Lesson13・14」 保育の言葉「保育の計画・基本的生活習慣」言葉のエクササイズ「接続語③・④」ネット・ＳＮＳ・メールのマナー・著作権、ら抜き言葉 丁寧語概論と演習　　3 丁寧語の定義（話や文章の相手に対して丁寧に述べることば）、美化語の定義（ものごとを美化して述べることば）を確認し、練習問題を解く。	授業開始時にテキスト課題「Lesson13・14」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 敬語プリントを使い、通常語と丁寧語・美化語の区別を学修する。学習内容は、練習問題で振り返りを行う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「保育の計画・基本的生活習慣」言葉のエクササイズ「接続語③・④」ネット・ＳＮＳ・メールのマナー・著作権、ら抜き言葉がほぼ理解できる。 丁寧語の定義が理解でき、通常語を言い換えによる丁寧語、美化語を使って演習問題が解けるようになる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson13・14」の提出用課題を学修する。 （復習）丁寧語、美化語を演習問題から復習する。	180	実行力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	テキスト「Lesson15・16」 保育の言葉「子どもの食と栄養①・②」言葉のエクササイズ「接続語⑤・⑥」 文章表現　　5 手紙文の構成（前文・主文・末文・後付・副文）・作法（頭語と結語の対応、時候の挨拶とその用語、相手の健康への配慮など）を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson15・16」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 「手紙文の書き方」を使い、手紙文の構成・作法・書き方を学修し、実際に書く。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「子どもの食と栄養①・②」言葉のエクササイズ「接続語⑤・⑥」がほぼ理解できる。 与えられた題材により、手紙文の構成や作法にのっとり手紙文が書けるようになる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson15・16」の提出用課題を学修する。 （復習）手紙文の様式・用語を確認し、恩師への近況報告の手紙を作成する。	180	実行力 発信力 規律性
10	テキスト「Lesson17・18」 保育の言葉「子どもの保健・子どもの生活」言葉のエクササイズ「可能表現・適切な表現①」冒険あそび場・プレーパーク、長音表記 文章表現　　6 長文・図表から内容を読解し、序論・本論・結論の3段構成により自らの考えを展開する小論文の書き方を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson17・18」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 自らの考えを展開する小論文の書き方を学修する。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉子どもの保健・子どもの生活」言葉のエクササイズ「可能表現・適切な表現①」冒険あそび場・プレーパーク、長音表記がほぼ理解できる。 長文・図表の内容を要点を押さえながら課題を捉え、それについての意見をまとめることができるようにする。	（予習）小テストの範囲である「Lesson17・18」の提出用課題を学修する。 （復習）次回発表できるように小論文を校正する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力
11	テキスト「Lesson19・20」 保育の言葉「幼児教育・保育の職場」言葉のエクササイズ「適切な表現②・敬語①」食事のマナー、時間の計算 文章表現　　7 各自の小論文に基づき、グループワークで意見交換しながら課題を確認し、課題解決に踏み出す方法を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson19・20」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 各自の小論文により、グループワークで意見交換して課題を発見し、解決方法を話し合う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「幼児教育・保育の職場」言葉のエクササイズ「適切な表現②・敬語①」時間の計算がほぼ理解できる。 グループワークでの話し合い、問題の整理に参加し、グループ内で自らの役割を果たすことができる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson19・20」の提出用課題を学修する。 （復習）グループワークでの学習を振り返り、簡潔にまとめる。	180	主体性 実行力 発信力 傾聴力
12	テキスト「Lesson21・22」 保育の言葉「注意すべき病気・子どもの福祉」言葉のエクササイズ「敬語②・適切な表現③」表記の間違い 敬語表現の実践　　Ⅰ 訪問客や上司への応対など、具体的な場面での敬語使用法を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson21・22」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 訪問客や上司への応対など、具体的な場面での敬語を使用して、振り返りによるフィードバックを行う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「注意すべき病気・子どもの福祉」言葉のエクササイズ「敬語②・適切な表現③」表記の間違いがほぼ理解できる。 相手が訪問客であったり、上司であったりと、状況に合わせて、尊敬語・謙譲語・丁寧語の敬語の使い分けができるようになる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson21・22」の提出用課題を学修する。 （復習）場面ごとの敬語使用法を問題ごとに振り返る。	180	実行力 発信力 傾聴力
13	テキスト「Lesson23・24」 保育の言葉「安全・日常における保育の進め方」言葉のエクササイズ「比喩・四字熟語」同音・同訓異義語、季節の行事 敬語表現の実践　　Ⅱ 訪問客や上司への応対など、具体的な場面での敬語使用法を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson23・24」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 訪問客や上司への応対など、具体的な場面での敬語を使用して、振り返りによるフィードバックを行う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「安全・日常における保育の進め方」言葉のエクササイズ「比喩・四字熟語」同音・同訓異義語がほぼ理解できる。 相手が訪問客であったり、上司であったりと、状況に合わせて、尊敬語・謙譲語・丁寧語の敬語の使い分けができるようになる。	（予習）小テストの範囲である「Lesson23・24」の提出用課題を学修する。 （復習）場面ごとの敬語使用法を問題ごとに振り返る。	180	実行力 発信力 傾聴力
14	テキスト「Lesson25・26」 保育の言葉「虐待への対応・保育に関する相談」言葉のエクササイズ「帰納法・演繹法」 文章表現　　8 自己の長所・短所を捉え、文章をまとめ、発表することで、自己ＰＲの仕方を学ぶ。	授業開始時にテキスト課題「Lesson25・26」の回収と小テストを行う。前回小テストの返却による振り返りを行う。 自己ＰＲ文の発表を通して、発信力・傾聴力へのフィードバックを行う。	小テストの正答率は、6割以上で、保育の言葉「虐待への対応・保育に関する相談」言葉のエクササイズ「帰納法・演繹法」がほぼ理解できる。 ６００字の8割以上・誤字5字以内・正しい段落分けで自己ＰＲ文を作成し、発表することができる。	（予習）自己ＰＲ文の構想・下書き・清書を行う。小テストの範囲である「Lesson25・26」の提出用課題を学修する。 （復習）自己ＰＲ文の校正を行う。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力
15	テキスト「Lesson27・28・29・30」 保育の言葉「障害児保育・幼保小の連携・これからの保育・ことわざ」言葉のエクササイズ「適切な表現④・⑤・⑥」 「文章表現の実際」のプリントにより、幼稚園・保育園採用試験作文・小論文の技法を学ぶ。 これまで学んできた敬語表現・文章表現を総復習し、確認する。	「文章表現の実際」のプリントを使い、幼稚園・保育園採用試験作文・小論文の技法のポイント説明。 １５週にわたって学修した内容を小テスト・配布プリントなどを使って、授業のフィードバックを行う。社会人基礎力チェックシート・授業評価実施	「Lesson27・28・29・30」と「文章表現の実際」のプリントの内容理解が６割以上である。 これまで学んできた文章表現・敬語表現・小テストの課題を6割以上理解できている。	（予習）これまで学んできた文章表現・敬語表現・小テストの課題の点検。 （復習）各自が目指す幼稚園・保育園採用試験作文・小論文の特徴を振り返る。期末試験に向けた章表現・敬語表現・小テストの課題の総復習を行う。	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力